

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	コロナの関係で外部研修もかなり減ったが施設内での復命研修も3密などの関係で出来ない事が多い。又、研修班を立ち上げているが実際の研修を実施するのは管理者が殆どであり職員の主体的な研修を行う場が少ない	研修班の職員が必要な研修を実施出来る	身体拘束、高齢者虐待、接遇、その他、必要な研修を研修の方法も検討しながら担当で検討して行く。又密を避ける為少人数での研修開催も検討する。	10ヶ月
2	4	施設内に十分な広さの会議室がないため、コロナの発生以来3密を避ける為、運営推進会議を外部の施設を借りて開催している。利用者の状況等見て貰うためにも本来は施設内で行うのが良いとは思いますが・・・	出来る限り、施設内で会議が行えるように感染状況も踏まえながら効果的な方法を考える	外部の施設も使用するが施設内で開催できる方法を委員の皆様や自治体の意見も貰いながら取り組む	6ヶ月
3	49	外出については天候等を見ながらドライブなどは行っているが普段出られない人や、個別の希望で出かける事は出来ていない。又それを希望される人は家族がいないので協力は無いこと。又外出時は利用者1名に2名の職員が必要で勤務体制上難しい。	普段出かけられる人も、そうでない人も個別に散歩や外出に出られる様に支援する。又地域資源を利用して外出支援を行こなう。	暖かくなったら定期のボランティアさんと一緒に施設の近隣を散歩等出来るようにレクリエーション班が定期的に計画をする。特に普段出られない人の外出を行う。買い物の希望が有る利用者もボランティアさんなど依頼する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。